令和7年度

医学生のための

産婦人科セミナー



現役産婦人科医から学ぶ

産婦人科教育

令和8年

1月24日(土)13:00~17:30

会場

クロス・ウェーブ梅田 (大阪市北区神山町 1 - 12)

アクセス

大阪メトロ堺筋線「扇町」駅6番出口から徒歩約5分 大阪メトロ御堂筋線「梅田」駅南口改札から徒歩約10分 JR「天満」駅から徒歩約8分

対象

医学生(主に5年生)

参加費

無料

定員

24名



申込期間

令和7年 11月1日~11月30日

申込方法

- 1 大阪府行政オンラインシステムホームページにアクセス
- 2 「申請できる手続き一覧」の「個人向け手続き」をクリック
- 3 「令和7年度医学生のための産婦人科セミナー」を クリックし、申込フォームから登録 ※右のQRコードからも登録できます。

お申し込みはこちら



令和7年度

医学生のための産婦人科セミナー

このセミナーは、大阪府内の5大学と周産期母子医療センターの協力のもと、医学生のみなさんに 産婦人科医療の魅力を知っていただくセミナーで、平成27年度から開始されて今回で9回目の開催 となります。

このセミナーには現場の第一線となる府内の病院で活躍する現役産婦人科医師が講師として参加 しており、実践的な内容が学べる各セッションを用意しています。

また、この機会を利用して他の大学で産婦人科を志望する医学生の仲間や、先輩医師のみなさんと交流を深めることもできますので、産婦人科医療にご興味をお持ちの方はぜひご参加ください。

プログラム(予定)

13:00 セミナー開始

13:15~15:55 ワークショップ

・腹腔鏡シミュレーション

・超音波シミュレーション

・NCPR/分娩シミュレーション

16:05~16:35 チーム対抗腹腔鏡タイムトライアル

16:35~17:20 「産婦人科医のホンネ!」座談会

お問合せ

17:30 セミナー終了

大阪府地域医療支援センターとは

大阪府が平成23年度から開始した府内の医師の養成と確保のための事業です。多くの病院が集積し、高度で魅力的な医療・研修機能を有している大阪のフィールドを最大限活用し、適切な時期に適切な研修・指導を受け、効率的にキャリアアップが図れるように、公平な立場で情報提供と調整を実施しています。

昨年の参加者からの 一言コメント





腹腔鏡体験で実際にラパロを使うのが難しかったですが、楽しくて印象に残りました。

採卵の超音波シミュレータは見たことがなく、**針をさす感覚なども再現**されているそうでよい経験になりました。

超音波に触れる機会がなかなかないので貴重な体験でした。

先生方の**産婦人科医としてのリアルなお話**と結婚から研究の話まで聞くことができ、非常に 勉強になりました。











大阪府健康医療部保健医療室医療・感染症対策課医療人材確保グループ 大阪府地域医療支援センター

Mail: Omscc@gbox.pref.osaka.lg.jp